

2011年8月26日

# NEWS RELEASE



株式会社アマダ  
担当 広報・IR 部

URL: <http://www.amada.co.jp>

〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田 200

## アマダ、大型ハイブリッドベンディングマシン本格投入 ～中厚板加工の需要増に対応する～

アマダ（社長 岡本 満夫）は、厚板長尺加工を高い通り精度で加工できる加圧能力 3500 kN～6000 kN の大型ベンディングマシンを商品化した。現在新興国を中心に全世界で需要が高まっているトラック、鉄道車両や建設機械、エネルギー・プラントなどの分野で中厚板加工市場の需要を取り込むのが狙い。今回新たに投入する新商品はサーボバルブと油圧駆動のハイブリッドドライブで、ネットワーク対応機能も標準装備した。これにより加工のための段取り時間と作業性が大きく改善され、高品位な製品加工が可能となった。この大型ベンディングマシンは国内及びグローバル市場で年間 20 台を目標に販売する。

販売価格は 3500 kN～6000 kN で 4620 万円～9480 万円（オプションを除く標準仕様本体価格）。

グローバル市場、特に新興国ではインフラ関連需要で中厚板板金加工が増えている。同時に製品の大型化やハイテン材などの難加工材の登場で、大型ベンディングマシンの需要が高まってきた。アマダもこれまで加圧能力 3500 kN 以上の大型機を 400 台以上市場に納入しているが、特注対応のため部品の共通化、計画購入が難しくコスト管理の面で課題があった。しかし、2009 年大型機製造に独自のノウハウを持ち業界で高い評価のある東洋工機（現アマダトーヨー）を買収したことで大型機のシリーズ化が実現した。

アマダが大型ベンディングマシンをシリーズに加えることは、中小型のベンディングマシン同様、大物加工分野でもブランクから曲げまで一貫した CAD/CAM 環境が整備され、プログラム作成や管理も外段取りで可能になる。また、60°～150°まで設定可能な角度センサー（オプション）を装備することにより自動で角度出しができ、熟練工でなくても簡単

に高品質曲げ加工が可能になる。また追従装置（オプション）の設置でオペレータは大型ワーク加工の重労働からも開放される。

HD シリーズはサーボバルブと油圧駆動のハイブリッドドライブで駆動するマシンで、シリーズ化された大型機は厚板の加工領域を拡大できるよう、オープンハイト 620mm、ストローク 350mm の大型深曲げ加工に対応できるようになっている。あわせて耐荷重は今までの 1.3 倍の 1,300kN/m を実現できる。また、落下防止キー溝金型グリップ（ワンタッチストロングクランプ）が標準装備され、ストロング金型の利用が可能。

#### 主な仕様

	加圧能力 (kN)	曲げ長さ (mm)	ストローク (mm)
HD-5020NT	500	2,090	200
HD-8025NT	800	2,570	200
HD-1303NT	1,300	3,110	200
HD-1303LNT	1,300	3,110	350
HD-1703LNT	1,700	3,110	350

#### (追加された大型シリーズ機)

	加圧能力 (kN)	曲げ長さ (mm)	ストローク (mm)
HD-3503NT	3,500	3,100	350
HD-3504NT	3,500	4,100	350
HD-5005NT	5,000	5,100	350
HD-5006NT	5,000	6,100	350
HD-6006NT	6,000	6,100	350
HD-6007NT	6,000	7,100	350

以上